

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人日南福祉会

I 事業の概要

1. 総括

平成30年度は、介護報酬並びに診療報酬改定が行われ、介護報酬についてはサービス提供体制と内容を重視したものとなり、各事業における体制整備やサービス提供内容の見直しを行ってきました。

具体的には、組織等の見直しと経営管理体制の強化、また、地域から求められる福祉ニーズへの対応、社会貢献活動への取組み、更には人事考課制度の運用などです。

このような背景のもと、法人として次の項目を重点的な取り組みと位置づけ取り組んできました。

1. 介護報酬改定を踏まえた組織・機構及びサービス内容の見直し
2. 医療、行政及び地域と連携した地域包括ケアシステムの推進と充実
3. 人材育成の充実とより良い就業環境を目指した組織・体制の構築

各事業においては、地域ニーズに基づき、また、行政、医療との連携を図りながら地域包括ケアシステムの推進と、日南町における福祉事業の充実を目指してきました。主な内容として、特別養護老人ホームあかねの郷では、医療的なケアが必要なご利用者様を中心としたユニット体制や地域とのつながりを踏まえて外出支援などの取り組み、デイサービスでは運動機器（日南町導入事業）を活用したリハビリに特化した事業展開と今後のデイサービス事業内容の改善、訪問介護事業ではICF（国際生活機能分類）を活用した具体的な目標設定による自立支援に向けて取り組んできました。

人材育成については、法人内外の研修参加に加えて、人事考課制度の業務標準や働き方の指針に沿った仕事の仕方、指導を行うとともに、職員の資格取得支援や提供サービスの質の向上に取り組んできました。その中で、人事考課制度は、本格的に運用をはじめて考課結果をまとめましたが、一方で評価項目が多く考課者の負担となることや様式の記入、流れがわかりにくい点など課題となる事項も上げられ、引き続き運用していく中で内容の見直しを行うこととしました。また、法人としてより良い職場環境を整備していくために、メンタルヘルスやハラスマントなどの対応について実践を重ねる中で、メンタルヘルス体制の一つとして、職員が保健師に定期的に相談できる機会を設けました。

2. 事業別概況

(1) 社会福祉事業

①特別養護老人ホームあかねの郷

平成17年4月より日南町の指定管理を受けて、公設民営の小規模生活単位型施設として運営を開始し、14年が経過しました。平成30年度は、85床でスタートしましたが、86床の受入体制として運営してきました。

延べ利用者数 31,259 名：通算利用率 99.6%(対定員 90)

②老人短期入所事業（特別養護老人ホームあかねの郷）

平成 23 年 3 月施設増床により 2 ユニット 19 床で運営していましたが、平成 26 年 10 月以降一部制限して、平成 28 年度には定員 10 床としました。平成 30 年度は 5 床でスタートし、年度中途から 4 床での運用をしてきました。

延べ利用者数 1,835 名：通算利用率 50.3%(対定員 10)，前年度比 63 名減

（【介護】1,827 名，【支援】8 名）

③老人デイサービス事業

平成 30 年度は「デイサービスセンターあかねの郷」、「デイサービスセンターかすみ荘」の 2 施設での運営を行い、「介護予防・日常生活支援総合事業」の取組みの中であかねの郷については、一般型と特化型に分けて、一般型ではカラオケ機器を活用した体操、特化型では運動機器類を使用した身体運動機能の維持を主としたメニューを提供し、かすみ荘においても運動機器や職員の工夫などで身体を動かす取組みをしてきました。また、かすみ荘においては、総合自立支援法による障がい福祉サービスとして生活介護を実施しました。平成 30 年度の各実績は以下のとおりとなりました。

「あかねの郷」（定員一般型 40 名，特化型 10 名：週 5 日開所）前年度比 1,168 名減

延べ利用者数 10,126 名

（【介護】5,350 名，【支援】4,776 名）

「かすみ荘」（定員 35 名：週 5 日開所） 前年度比 514 名減

延べ利用者数 6,970 名

（【介護】5,020 名，【支援】1,860 名，【生活介護】90 名）

④老人居宅介護等事業、障害福祉サービス事業

訪問介護事業所「ホームヘルプセンターにちなん」を運営し、ICF（国際生活機能分類）を活用したご利用者の在宅生活での自立を支援する取組みを実施してきました。また、継続して総合自立支援法による障がい福祉サービスとして居宅介護を実施しました。

延べ利用件数は、6,830 件：前年度比 1,695 件減

（【介護】2,961 件，【支援】2,456 件，【居宅介護】1,413 件）

⑤認知症対応型老人共同生活援助事業

平成 20 年 4 月から運営してきました「グループホーム虹の郷」定員 18 名（2 ユニット）について、日南町との協議により休止していました「グループホームあさひの郷」定員 18 名（2 ユニット）に平成 30 年 7 月 22 日に事業所移動して運営を行ないました。

延べ利用者数 6,547 名：通算利用率 99.6%(対定員 18)，前年度比 80 名増

（【介護】6,547 名）

（2）公益事業

平成 17 年度当初より、在宅サービス利用者の利用計画、調整などの支援事業として居宅介護支援施設「ケアプランセンターあかねの郷」を運営しました。「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施により利用者対象者が広がりましたが、一方で新規が減ったこ

と、入所などにより要介護者の利用が減りました。

延べ利用件数は、3,199 件：前年度比 28 件減

（【介護】1,566 件、【予防】1,633 件）

また、平成 30 年度も職員他のワークライフバランス（子育てと仕事の両立支援）を目的として「事業所内保育事業」を継続して運営を行いました。日南町の施策支援による利用料 1/2 軽減の支援をうけながら、また、地域貢献の一つとして法人も利用料 1/2 軽減を行い、利用にあたり昼食代のみの負担としました。利用は平日スポットと土曜日が主にありました。

延べ利用者数 450 名：前年度比 20 名減

（3）収益事業

日南町の委託事業により、「日南町高齢者生活福祉センターかすみ荘」（居住部門 11 室）の受託運営を行い、冬期間（12 月から 3 月）の事業を行いました。

延べ利用者数 918 名：前年度比 194 名減

なお、本委託事業については、施設の老朽化等により平成 30 年度もって廃止の方向となりました。

以上の事業展開により、平成 30 年度の事業活動収支は、事業活動収入額 759,956 千円、事業活動支出額 789,869 千円、事業活動資金収支差額 △29,913 千円となりました。

II 活動状況

1. 法人の運営

(1) 役員会等の開催

①評議員会

(出席評議員全員承認)

会議等	時期	内容
定時評議員会 (第78回評議員会)	平成30年 6月26日	役員報酬規程（報酬等の支給の基準）について 平成29年度決算（計算書類及び財産目録含む）の承認について
第1回臨時評議員会 (第79回評議員会)	平成30年 7月24日	平成29年度指導監査指摘事項報告並びに是正及び改善の承認について
第2回臨時評議員会 (第80回評議員会)	平成30年 10月1日	補欠理事の選任について
第3回臨時評議員会 (第81回評議員会)	平成30年 12月14日	平成30年度資金収支補正予算の承認について 平成30年度指導監査指摘事項報告並びに是正及び改善の承認について
第4回臨時評議員会 (第82回評議員会)	平成31年 3月29日	社会福祉法人日南福祉会定款の一部改正の決議について 平成30年度資金収支補正予算の承認について 平成31年度事業計画並びに資金収支予算の承認について

②<理事会開催>

(出席理事全員承認)

会議等	時期	内容
第1回定例理事会 (第125回理事会)	平成30年 6月8日	役員等報酬規程の一部改正と議案提案について 経理規程の一部改正について 公印規程の一部改正について 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 平成29年度事業報告並びに決算について 定時評議員会の招集について 入所者預り金等管理規程の一部改正について
第1回臨時理事会 (第126回理事会)	平成30年 7月10日	平成30年度夏期賞与の支給について 平成29年度指導監査指摘事項報告並びに是正及び改善の承認について 平成30年度第1回臨時評議員会の招集について
第2回定例理事会 (第127回理事会)	平成30年 9月10日	施設長等の選任並びに解任について 役員候補者の推薦について 平成30年度第2回臨時評議員会の招集について
第2回臨時理事会 (第128回理事会)	平成30年 10月1日	給与規程の一部改正について 人事考課規程の一部改正について 就業規則の一部改正について 準職員就業規則の一部改正について
みなし決議理事会 (第129回理事会)	平成30年 10月19日	準職員就業規則の一部改正について（撤回） 準職員就業規則の一部改正について

第3回定例理事会 (第130回理事会)	平成30年 12月4日	平成30年度資金収支補正予算について 平成30年度冬期賞与の支給について 就業規則の一部改正について 評議員選任・解任委員会規程の一部改正について 法人の基幹サーバー及びシステムの更新並びに導入について 平成30年度指導監査指摘事項報告並びに是正及び改善の承認について 平成30年度第3回臨時評議員会の招集について
第3回臨時理事会 (第131回理事会)	平成31年 2月13日	法人サーバー及び介護システム更新導入賃貸借に係るリース契約について 寝具及びリネンのリース契約について
第4回定例理事会 (第132回理事会)	平成31年 3月19日	社会福祉法人日南福祉会定款の一部改正に係る議案提案について 経理規程の一部改正について 就業規則の一部改正について 準職員就業規則の一部改正について 社会福祉法人日南福祉会の職員の人事異動及び人事記録に関する規程の一部改正について 法人の組織及び職制に関する規程の一部改正について 寝具及びリネンに係るリース契約締結について 平成30年度資金収支補正予算について 平成31年度事業計画並びに資金収支予算について グループホームあさひの郷所長の選任について 平成30年度第4回臨時評議員会の招集について

③<任意監査>

会議等	時期	内 容
任意監査	平成30年 5月21日, 24日	平成29年度決算について

④<監事監査>

会議等	時期	内 容
監事監査	平成30年 5月15日 ～5月28日	平成29年度事業報告並びに決算について (監査報告書 平成30年5月28日提出)

(2) 経営会議の開催

- ・管理会議（毎週火曜日開催）
- ・運営会議（毎月第1火曜日開催）※第1火曜日が1日の場合は、第2火曜日

(3) 各種委員会の開催

- ・安全衛生委員会（毎月第2火曜日開催）
- ・入居選考委員会（毎月最終週金曜日開催）

- ・苦情改善・接遇改善委員会（毎月第1金曜日開催）
- ・苦情改善第三者委員会（4月開催）
- ・感染症対策委員会（毎月第2月曜日開催）
- ・施設系安全委員会（毎月開催）
- ・施設系身体拘束廃止委員会（隔月第3水曜日開催）
- ・在宅安全、身体拘束廃止委員会（毎月開催）
- ・人材育成・エルダーハウス（毎月第3金曜日開催）
- ・介護者の集い担当者会議（必要時開催）
- ・人事考課運営委員会（3月開催）

2. 教育研修

（1）内部研修

研修名	講師	参加者
管理・指導者の研修		
人事考課・考課者研修	ウェルフェア・J・コナヒット 杉山俊裕	36
メンタルヘルス研修（リーダー職以上）	開業保健師 渡部一恵	36
コンプライアンス等に関する研修		
倫理・法令等遵守研修	医療法人健明会 事務長 青見健志	141
身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修	特別養護老人ホームあかねの郷 副施設長 入澤良子	141
リスクマネジメント研修		
リスクマネジメント研修	ホームヘルプセンターにちなん 所長 山本久枝	30
食中毒予防・高齢者の脱水予防研修	特別養護老人ホームあかねの郷 栄養士長 渡邊由美	21
感染症予防研修	日南病院 内科医師 棚田権吾	83
救命講習	江府消防署生山出張所 応急手当指導員 川上絵里子 応急手当指導員 西村猛志 応急手当普及員 田中庸子 応急手当普及員 手島淳	99
安全衛生に関する研修		
メンタルヘルス研修（セルフケア）	開業保健師 渡部一恵	113
その他の研修		
実践報告会		82

(2) 外部研修

研修名	主催者等	参加者
経営関係		
社会福祉法人の決算理事会対策セミナー	全国福祉法人協会	1
社会福祉法人の変更登記対策セミナー		1
認知症グループホーム協会鳥取県支部講演会	公益社団法人日本認知症グループホーム協会鳥取県支部	1
第1回鳥取県老人福祉施設職員研修会	鳥取県老人福祉施設協議会	4
介護助手導入支援事業事業者向け研修会	鳥取県老人保健施設協会、鳥取県社会福祉協議会	1
全国経営協都道府県セミナー（前期）	鳥取県社会福祉施設経営者協議会	3
指導監査の実施に係る担当者説明会	鳥取県福祉保健部ささえあい課福祉局福祉監査指導課	2
社会福祉施設経営法人連絡会		2
社会福祉法人会計実務研修Ⅱ上級者編	鳥取県社会福祉協議会	2
介護保険法第24条に基づく集団指導	鳥取県西部福祉保健局	5
第1回事業者支援セミナー介護経営セミナー	公益財団法人介護労働安定センター	2
鳥取県認知症対応型サービス事業管理者	鳥取県	2
特別養護老人ホーム経営セミナー	独立行政法人福祉医療機構	1
第3回老人福祉施設職員研修会	鳥取県老人福祉施設協議会	1
経営実務セミナーわかりやすい給与計算のすすめ方講座	一般社団法人日本経営協会	1
社会福祉法人会計実務研修会Ⅲ	鳥取県社会福祉協議会	1
監事専門講座	全国社会福祉協議会、全国社会福祉法人経営者協議会	2
社会福祉法人経営管理研修会	鳥取県社会福祉協議会	1
鳥取県社会福祉施設経営者研修	鳥取県社会福祉施設経営者協議会	1
理事・監事の改善手続きセミナー	一般社団法人 全国福祉法人協会	2
人材育成関係		
経営実務セミナー教育研修プランの基本と研修評価	日本経営協会 関西本部企画研修グループ	1
定着率向上セミナー	鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト	1

福祉職員キャリアパス生涯研修初任者コース		3
福祉職員キャリアパス生涯研修中堅職員コース		2
平成30年度社会福祉法人人事管理研修会	鳥取県社会福祉協議会	2
福祉職員キャリアパス生涯研修チームリーダーコース		3
福祉職員キャリアパス生涯研修管理職員コース		1
実務者研修教員講習会	NPO 法人医療・福祉サービス事業者サポート機構	1
介護プロフェッショナル段位制度アセッサー講習	一般社団法人シルバーサービス振興会	1
導入レベルのキャリアコンサルティング講習	鳥取県職業能力開発協会	1
リスクマネジメント関係		
社会福祉施設等食中毒・感染症発生防止研修会	鳥取県西部総合事務所福祉保健局	3
要配慮者利用施設管理者説明会	鳥取県危機管理局危機管理政策課	2
福祉サービス苦情解決事業研修会	鳥取県社会福祉協議会 鳥取県福祉サービス運営適正化委員会	1
応急手当普及員養成講習	鳥取県消防学校	2
安全運転管理者等講習	鳥取県公安委員会	3
介護事業場に対する労働法規セミナー	鳥取労働局	1
医療福祉接遇マナーインストラクタ一養成講座	特定非営利活動法人日本接遇教育協会 JSKK	1
初級リスクマネジャー養成講座 2018	全国社会福祉法人経営協議会	1
甲種防火管理新規講習	鳥取県西部広域行政管理組合消防局	2
一般教育自衛消防組織員教育科	鳥取県危機管理局 消防学校	4
労務管理関係		
新規学校卒業者求人受理説明会公正採用選考人研修会	鳥取労働局職業安定部 鳥取県商工労働部	1
算定基礎届事務説明会	米子年金事務所	2
法改正対応版「年末調整」実践塾	ピー・シー・エー株式会社	1
介護労働者雇用管理責任者講習	ランゲート株式会社 (厚生労働省委託)	1
働き方改革関連法普及促進セミナー	鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会	1

介護職場の働き方改革研修会	鳥取県社会福祉協議会	3
働き方改革セミナー	働き方改革サポートオフィス鳥取・鳥取県	1
メンタルヘルス関係		
産業保健セミナー～事例を基に考える～	鳥取県産業保健総合支援センター	2
メンタルヘルス担当者研修	鳥取労働局労働基準部健康安全課	1
産業保健セミナー	鳥取産業保健総合支援セミナー	1
事業場内メンタルヘルス推進担当者養成研修	中災防	2
人権・権利擁護に関する研修		
同和問題職場研修会	日南町同和教育推進協議会	26
第2回公正採用選考人権啓発推進員研修会	鳥取労働局 鳥取県商工労働部	1
同和問題講演会&企業・市町村トップ人権セミナー	鳥取県 鳥取県同和対策協議会	1
高齢者虐待防止・権利擁護研修会	鳥取県	2
介護支援専門員の実務に関する研修		
介護支援専門員支援研修ファシリテーター養成研修	鳥取県社会福祉協議会	1
介護支援専門員更新研修（専門研修）		4
介護支援専門員実務研修受け入れ事業所説明会		1
介護支援専門員実務研修（再研修）		2
平成30年度鳥取県介護支援専門員連絡協議会研修会	鳥取県介護支援専門員連絡協議会	1
介護支援専門員連絡協議会研修会		4
鳥取県介護支援専門員連絡協議会研修会(西部)		2
介護支援専門員連絡協議会西部支部会	鳥取県介護支援専門員連絡協議会西部支部他	1
薬剤師・介護支援専門員・リハ専門職合同研修		2
鳥取県小規模多機能型サービス計画作成担当者研修	鳥取県	1
鳥取県キャラバン・メイト養成研修	鳥取県福祉保健部ささえあい課福祉局長寿社会課	1
鳥取県キャラバン・メイトスキルアップ研修		1
日野郡リハビリテーション連絡協議会	日野病院 西部総合事務所	2

高齢者の口腔機能向上に係る介護支援専門員研修会	鳥取県西部総合事務所	2
理学療法士の実務に関する研修		
鳥取県臨床整形外科医会研修会	鳥取県臨床整形外科医会 鳥取県西部医師会他	1
中国ブロック理学療法士学会	中国ブロック理学療法士学会	1
第15回鳥取県作業療法学会	鳥取県作業療法学会 実行委員会	1
看護師の実務に関する研修		
関西看護ケア研究セミナー	関西看護ケア研究会	2
福祉の職場で働く看護職員研修会	鳥取県社会福祉協議会	1
介護福祉士の実務に関する研修		
移動送迎サービス運転者・セダン等運転講習会	とっとり移動支援ネットワーク	1
24Hシート研修	一般社団法人日本ユニットケア推進センター	5
高齢者向けの介護食	鳥取県社会福祉協議会	2
施設と家族や地域をつなぐソーシャルワーク研修	公益財団法人日本社会福祉士会	1
介護アロマ講座	あさいマッサージ教育研究所	2
シミュレーショントレーニング in 新見	新見公立短期大学	5
認知症ケアに関する研修		
鳥取県認知症介護実践者研修	鳥取県	3
鳥取県認知症介護実践リーダー研修		1
認知症サポートステップアップ講座		2
認知症介護実践リーダーフォローアップ研修		2
第33回山陰認知症ケア研究会	山陰認知症ケア研究会	1
ユニットケアに関する研修		
食に携わる職員のためのユニットケア研修	一般社団法人日本ユニットケア推進センター	1
エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座	一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会	1
ユニットリーダー研修フォローアップ研修	中国・四国ユニットケア連絡会	1
ユニットケア施設管理者研修	日本ユニットケア推進センター	1
福祉用具等に関する研修		

福祉用具プランナー研修会	公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団	1
リフトリーダー養成研修	福祉用具&住環境ネットワークとつとり	4
車いすフィッティング・ポジショニング研修会	島根生活支援リハビリテーションケア研究会	1
介護技術向上のための研修		
介護専門職研修会（口腔ケア）	鳥取県社会福祉協議会	3
介護専門職研修会（起居）		2
介護専門職研修会（嚥下障害）		1
介護専門職研修会（移乗）		3
介護専門職研修会（新人のためのケア研修）		1
介護専門職研修（ポジショニング）		4
介護専門職研修（排泄）		4
介護専門職研修（起居・移乗）		2
介護専門職研修会（記録）		2
介護専門職研修会（認知症）		1
鳥取県老人福祉施設職員研究会発表	鳥取県老人福祉施設協議会	3
介護技術講習会第1回『身体拘束』について	介護労働安定センター 鳥取支部	2
介護職員等の喀痰吸引等研修	鳥取県	5
介護技術研修	鳥取県介護福祉士会	1
介護技術研修フォローアップ研修	鳥取県介護福祉士会	1

(3) 人材育成

①新採用職員研修

平成30年4月2日～4月12日の9日間開催

(平成30年度の新採用4人対象の研修)

<研修内容>

- ・ 法人の理念と運営方針、職場秩序について
- ・ 就業の基本、給与規程
- ・ 地域医療と福祉
- ・ 介護保険制度について
- ・ 高齢者虐待と身体拘束
- ・ 感染症対策
- ・ 緊急時の対応
- ・ 接遇について
- ・ リスク管理の基本
- ・ 高齢者の健康管理
- ・ 認知症の理解
- ・ 介護士による医療的ケア
- ・ 高齢者の食事
- ・ ターミナルケア
- ・ ケアプラン
- ・ 記録の書き方と専門用語
- ・ 法人内全事業所での実習

②人事考課制度の運用

- ・ 業務標準及び働き方の指針による考課
- ・ 個別面談（一次考課）と内容の検証、整理

③人材育成会議内容

- ・職員研修計画について
- ・人材育成体制の充実化
- ・社内研修報告について
- ・求人について
- ・次年度新規採用職員研修について

④法人内実践報告会

平成 31 年 3 月 8 日開催

【報告】

専門職と地域の関係者が取り組んでいる生活支援の実態と課題

日南町地域包括支援センター 保健師 辻本 彩乃 氏

【職員報告】

演題	報告者
ヘルパー業務とは・・・ ～在宅生活をいきいきと続けるためにできること～	ホームヘルプセンターにちなん 高橋 砂智子 長谷川 円
特別養護老人ホームでの看取りについて	特別養護老人ホームあかねの郷 ターミナルケアチーム
生活につなげる支援の取組	デイサービスセンターかすみ荘 石田 由香里 西村 美香
24時間シートの活用に向けての取組	特別養護老人ホームあかねの郷 記録24時間シートチーム

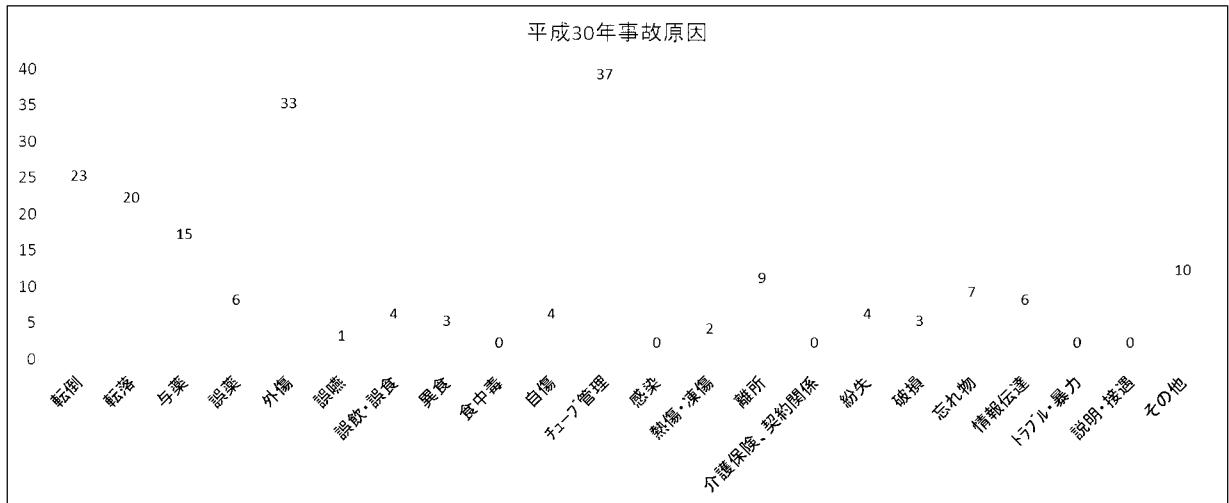
⑤平成 30 年度中の採用者数

新採用 6 人 中途採用 6 人

3. リスクマネジメント

(1) 特別養護老人ホームあかねの郷

平成 30 年 事故及びひやり・はっと件数 189 件



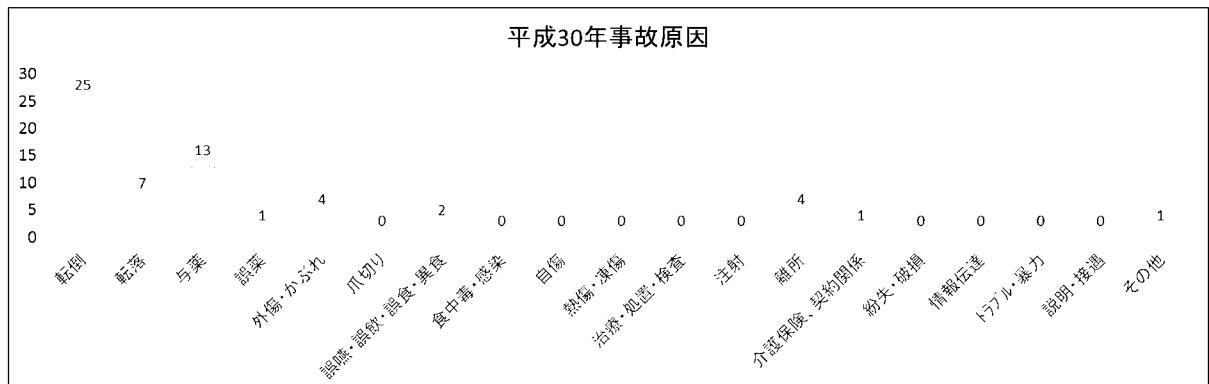
レベル 0 ~ 1 (ひやり・はっと) ··· 93 件 レベル 2 ~ 5 (事故) ··· 87 件

その他 (情報伝達・紛失破損・その他) ··· 9 件

- ・ レベル 1 の報告が一番多く 91 件だった。
- ・ 事故種類別にみると、チューブ管理 37 件、外傷 33 件、転倒 23 件、転落 20 件と続いた。
- ・ 平成 29 年と比較し、特養全体の報告件数は 22 件減少した。
- ・ 転落、転倒、外傷が減少したが、チューブ管理 21 件増加した。

(2) グループホーム虹の郷・あさひの郷

平成 30 年 事故及びひやり・はっと件数 58 件

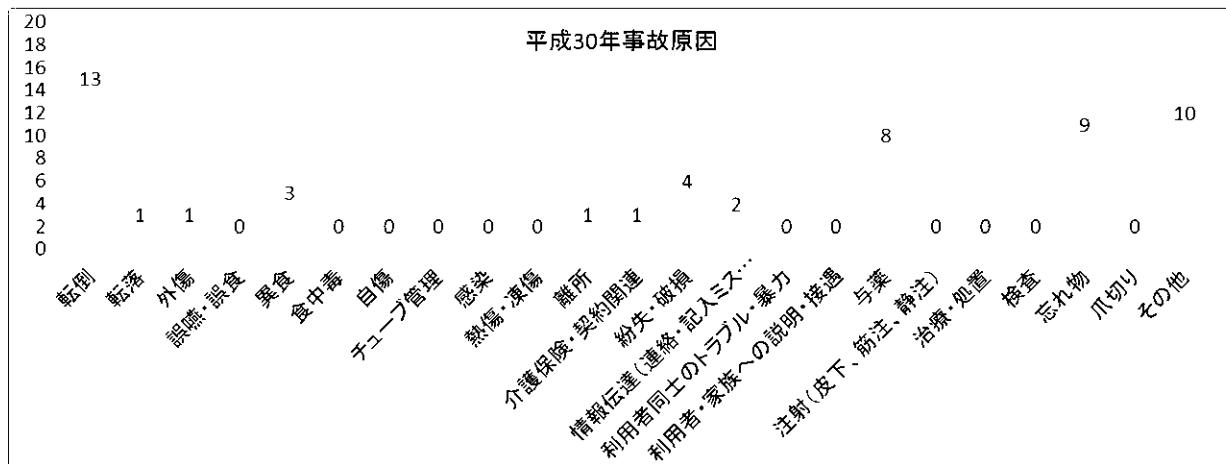


レベル 0 ~ 1 (ひやり・はっと) ··· 58 件 レベル 2 ~ 5 (事故) ··· 14 件

その他 (情報伝達・紛失破損・その他) ··· 0 件

- ・ レベル 1 の報告が一番多く 43 件だった。
- ・ 事故種類別にみると、転倒 25 件、与薬 13 件、転落 7 件と続いた。
- ・ 平成 29 年と比較し、グループホーム全体の報告件数は 9 件増加した。
- ・ 誤薬、情報伝達は減少したが、与薬が 8 件、転倒が 4 件、転落が 3 件増加した。

(3) 在宅系事業所(GH 除く) 平成 30 年 事故及びひやり・はっと件数 53 件



レベル 0 ~ 1 (ひやり・はっと) . . . 35 件 レベル 2 ~ 5 (事故) . . . 5 件

その他 (情報伝達・給付管理・未記入) . . . 0 件

- ・ひやり・はっと報告が全体で 53 件と平成 29 年度より 10 件減少した。
- ・事故種類別では、転倒 13 件、忘れ物 9 件、与薬 8 件、その他 10 件となっている。
- ・在宅系事業所 (GH を除く) 全体の報告件数では、平成 29 年と比較して減少したが、デイあかねの郷の報告が増えた。

レベル 0 : 実施されていないが実施されれば被害が予想される

レベル 1 : 実施されたが被害がなかった

レベル 2 : 事故により何らかの変化が生じ、観察及び検査の必要性が生じた

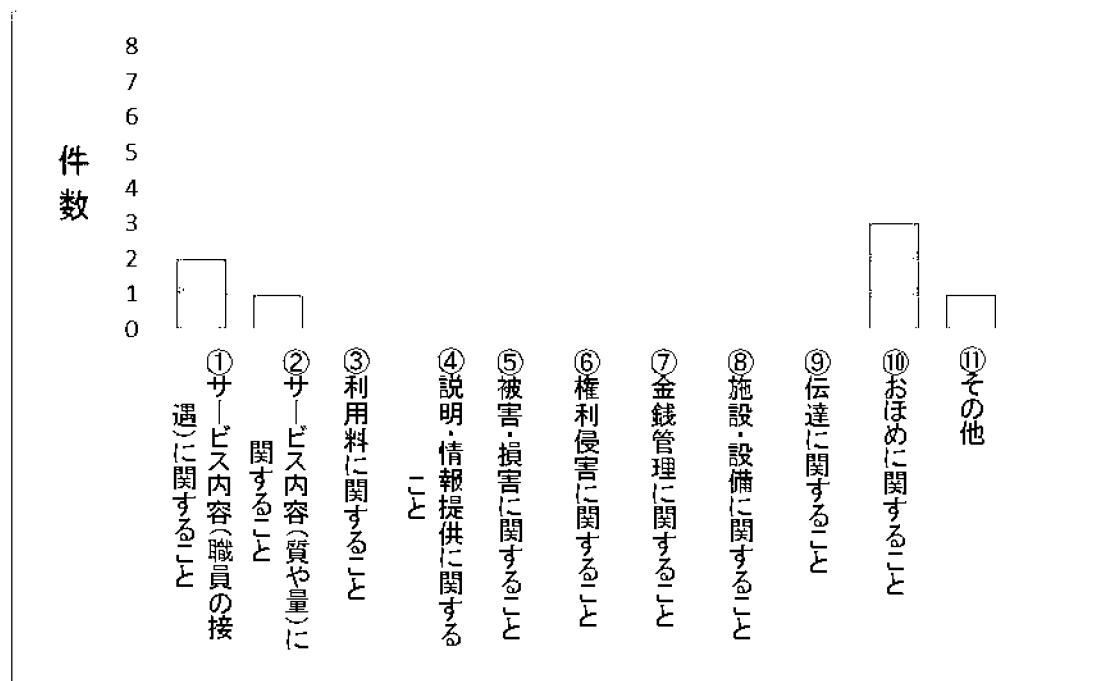
レベル 3 : 事故により治療の必要性が生じた

レベル 4 : 事故による被害が一生続く

レベル 5 : 事故が死因となる

4. 苦情、要望、意見、おほめ

<苦情、要望、意見>



- ・苦情等の総件数 7 件
- ・平成 30 年度の苦情等の総件数は、平成 29 年度より 7 件少ない 7 件であった。
- ・苦情の主な内容は、ご利用者様に対するサービス内容に係る接遇及び質や量に関する項目で、職員からの言葉や対応が不十分なことから苦情につながった。職員への指導、情報共有の徹底や必要な研修につなげることが課題である。
- ・おほめの言葉も多く頂き、職員にとって大きな励みに繋がっているが、感謝と喜びは充分感じながら、これに慢心することなく更なるサービス内容の充実に努める。

5. 地域貢献活動

(1) 地域における公益的な取組

①事業所内保育事業

法人職員及び町内企業に勤務されている方の子育てを支援

年間延べ利用者数 450 人

年間延べ利用時間 2,915 時間

②福祉有償運送事業

町内の要介護者、要支援者及び障がいの方の病院受診の送迎を支援

年間延べ利用件数 229 件

(2) 一般的な地域支援、交流活動

①実習等受け入れ

新見公立短期大学 $\begin{cases} 6 \text{月} 4 \text{日} \sim 6 \text{月} 30 \text{日} & (2 \text{名}) \\ 10 \text{月} 29 \text{日} \sim 11 \text{月} 24 \text{日} & (2 \text{名}) \end{cases}$

YMCA 米子医療福祉専門学校 $\begin{cases} 5 \text{月} 17 \text{日} \sim 6 \text{月} 8 \text{日} & (1 \text{名}) \\ 11 \text{月} 20 \text{日} \sim 12 \text{月} 7 \text{日} & (2 \text{名}) \end{cases}$

日野高校 初任者研修（5名）、実習 6月 12 日～15 日（1名）

日南中学校 わくわく日南・職場体験 7月 3 日～5 日（1名）

②視察・研修受け入れ

5月 29日 求人に係る施設見学 1名

6月 30日 国家公務員施設見学 3名

7月 14日 求人に係る施設見学 1名

11月 7日 求人に係る施設見学 1名

3月 13日 求人に係る施設見学 2名

③ボランティア及び寄付受付

○平成 30 年度ボランティア実績 87 件 484 人

○平成 30 年度寄贈実績

27 件（野菜、米、蕎麦、鮎、タオル、菊鉢植え、運動服等の寄贈）

○平成 30 年度寄付金実績 39 件

④講師等派遣

○ホームヘルプセンターにちなん：日野高校介護職員初任者研修に係る社会人

講師派遣

⑤会議、イベント

期 日	内 容	場 所	実 績 (職員含む)
6月 19日	介護者の集い (買い物リハビリ見学)	島根県雲南市方面	9名
8月 25日	介護者の集い (意思決定セミナー)	介護福祉センター あかねの郷	21名
10月 26日	介護者の集い（家族介護者交流事業） リフレッシュと情報交換を目的とする外出	姫路方面	13名
12月 8日	日南町地域包括ケア会議シンポジウム	日南町総合 文化センター	3名
1月 24日	介護者の集い (高齢者の姿勢ケアセミナー)	介護福祉センター あかねの郷	24名

⑥出前講座

期 日	内 容	会場	グループ名	実 績 (職員含む)
平成30年 12月 4日	認知症について	三栄 三栄公民館	三栄体操クラブ	13名

平成31年 1月15日	意思決定支援	上石見 石見地域振興センター	四葉のクローバー	12名
平成31年 1月28日	意思決定支援	下石見 鍛冶屋公民館	なでしこジャパン	8名
平成31年 3月11日	介護保険について	上石見 旧石見生活センター	高原体操の会	18名

6. 広報活動

- (1) 広報あかね空 (年4回発行)
- (2) 特養あかねの郷便り、ユニット便り、家族会便り (年4回発行)
- (3) グループホームあさひの郷便り (年3回発行)
- (4) ホームページ並びにFacebook 更新

7. 記事

- (1) 4月2日、年度初め式
- (2) 4月2日から4月12日まで新採用職員研修実施。
- (3) 5月末、日南町の支援により、あかねの郷居室エアコンの移設工事及びかすみ荘白アリ駆除作業、玄関自動ドア修繕を完了。
- (4) 7月5日から8日、前線の停滞及び台風7号の影響により、記録的な大雨となり日南町において町全域へ避難勧告が出され、気象台からも大雨特別警報が発表された。災害対策本部を設置して、経過を見守った (人的並びに施設等被害なし)。
- (5) 7月22日、グループホーム虹の郷からグループホームあさひの郷へ移転して事業を開始。
- (6) 9月30日未明から10月1日、台風24号に伴う大雨となり、日野川(霞)が一時、危険氾濫水位を越えた。また、日南町において町全域へ避難勧告が出され、気象台からも大雨・洪水警報が発表された。災害対策本部を設置して、経過を見守った (人的並びに施設等被害なし)。9月30日に予定されていた日南町総合防災訓練は中止となった。
- (7) 10月11日、日南町の支援により、特養あかねの郷車椅子(5台)更新。
- (8) 11月7日、日南町の支援により、特養あかねの郷特浴移乗リフト(4台)設置及び厨房調理機器(スチームコンベクション、真空包装機、温藏庫)の更新設置。
- (9) 12月28日、仕事納め式
- (10) 1月4日、新年仕事初め式
- (11) 2月25日、日南町の支援により、デイあかねのリハビリトレーニング機器導入設置完了。
- (12) 3月8日、日南福祉会実践報告会開催。
- (13) 3月13日、日南町の支援により、かすみ荘(デイ、ヘルパー)の移転に係る駐車場増設、デイサービス等改修工事着工。
- (14) 3月27日、駐車場増設工事完成。

(15) 3月 28日、デイサービス及びヘルパー事務所改修工事完成（一部デイサービス特浴については、資材調達の関係で次年度完成予定）。

(16) 各事業所行事について

① 特別養護老人ホームあかねの郷

- 交流会 (6月)
- 夏まつり (8月)
- 施食法要 (8月)
- 敬老祝賀会 (9月)
- 新年会 (1月)

○ユニット毎に季節行事・お食事会・外出・誕生会等

② デイサービス事業所（あかねの郷、かすみ荘）

- 花見外出 (5月、6月)
- 夏まつり (8月)
- 敬老会 (9月)
- 花見外出 (10月)
- 運動会 (11月)
- クリスマス・忘年会 (12月)
- 毎月の誕生会

③ グループホーム虹の郷【～7/22】→ グループホームあさひの郷【7/22～】

- 花見外出 (4月、5月、6月)
- カンガルークラブとの交流 (5月、9月)
- 七夕会 (7月)
- 夏まつり (8月)
- 敬老会 (9月)
- 合同運動会 (10月)
- クリスマス会・餅つき (12月)
- 節分 豆まき (2月)
- ひな祭り (3月)
- 年間を通し誕生日のお祝いや個別外出
- ご家族様へのアンケートを実施し、接遇改善や運営改善に取り組む

III 運営状況

1. 職員管理

区分		説明									
(1) 職員の採用状況	①採用の状況 (うち再雇用)	介護員	看護師	作業療法士	介護支援専門員	調理員	その他				
		4名 (0名)	3名 (1名)	1名 (0名)	0名 (0名)	1名 (0名)	3名 (0名)				
		退職日	定年退職	普通退職	期間満了	解雇	合計				
	②退職の状況	平成31年3月31日付	6名	3名	5名	0名					
		年度中途	-	8名	0名	0名	22名				
	③職員数 (年度末時点)	平成29年度	正職員	嘱託	常勤準職員	非常勤職員	臨時				
		115名	11名	15名	18名	2名	161名				
		平成30年度	正職員	嘱託	常勤準職員	非常勤職員	臨時				
		112名	12名	10名	23名	2名	159名				
(2) 休職員の休暇状況	①年次有給休暇の取得状況	年間付与日数(最大)20日、翌年への繰越日数(最大)20日 一人当たり平均取得日数 … 8.40日 取得率(総取得日数／総付与日数および繰越日数) … 25.01%									
		休暇の種類	休暇の内容			取得人数	合計取得日数				
		夏季	6/1～9/30の間に3日間取得可能な特別有給休暇			151名	419日				
	②特別休暇の取得状況	忌引	親族の喪に服したとき及び法要を當むとき等			21名	47日				
		資格取得	職務に關係ある資格試験を受けるとき			3名	1.5日				
		結婚	職員本人が結婚したとき			3名	18日				
		配偶者出産	職員の配偶者が出産したとき			2名	4日				
		産前産後検診	妊娠中または出産後1年を経過しない女性職員が き			2名	16日				
		看護・介護	未就学児童の病気、けがの看護及び予防接種や健康診断・ 家族に2週間以上の期間にわたり常時介護の必要があるとき			4名	24日				
		その他	理事長が必要と認めたとき(例:検察審議会、災害ボランティア等)			0名	0日				
	③育児休業の取得状況	【新規取得】 … 3件 【期間延長】 … 2件 【前年度からの継続】 … 2件									
		【懲戒処分】 … 2件(戒告)									
		(処分件数)									
(4) 職員の研修の状況		開催日	研修の内容				参加人数				
		4月	指導職・管理職研修				36名				
		7月	食中毒予防研修				21名				
		7月～11月	福祉職員キャリアパス生涯研修				10名				
		8月	同和問題職場研修会				11名				
		7月～10月	救命講習				99名				
		8月～2月	介護専門職研修				14名				
		9月	身体拘束廃止・虐待防止研修				141名				
		10月	感染症予防研修				83名				
		"	メンタルヘルス研修				113名				
		"	同和問題職場研修会				15名				
		"	リフトリーダー養成研修				4名				
		10月～11月	倫理・法令等遵守研修				141名				
		1月	リスクマネジメント研修				30名				
		3月	実践報告会				82名				
(5) 福利職員の状況	①健康診断の状況	<平成30年度> 定期健診 156名(884,629円) 特定業務従事者検診 62名(421,848円)									
		<日南福祉会職員互助会> 加入数 152名 事業内容 … 職員旅行、慶弔給付、交流会、リフレッシュ助成等									

2. 職員給与等

(1) 人件費の状況

区分	サービス活動収益	経常経費寄附金収益	人件費	福利厚生費	人件費率
平成29年度	千円 760,377	千円 978	千円 613,414	千円 2,735	% 81.14%
平成30年度	千円 737,978	千円 891	千円 652,574	千円 2,454	% 88.87%

※人件費率 = (人件費 + 福利厚生費) ÷ (サービス活動収益 - 経常経費寄附金収益) × 100 (%)

(2) 職員手当の内訳

職員手当の内訳	区分	職責手当	資格手当	扶養手当	時間外勤務手当
	本年度	千円 6,763	千円 6,295	千円 2,809	千円 5,061
区分	夜間勤務手当	非常出勤手当	年末年始手当	深夜勤務手当	
	千円 7,014	千円 6	千円 655	千円 5,857	
区分	住宅手当	待機手当	通勤手当	宿日直手当	
	千円 5,260	千円 189	千円 6,789	千円 333	
				千円 手当合計	47,031

(3) 職員一人あたりの給与

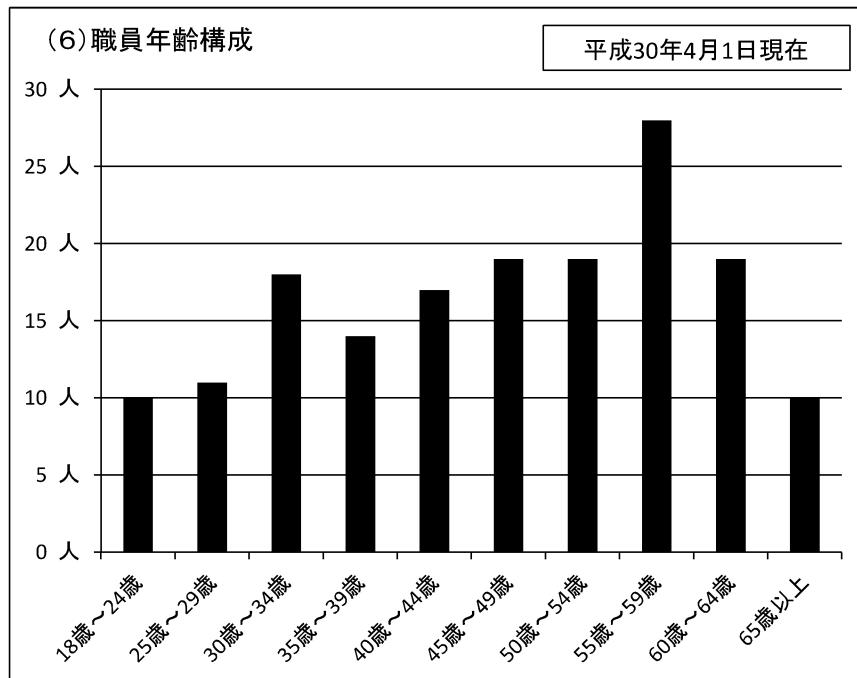
平成29年度	平均本俸月額	234,392 円	平成30年4月1日格付による
	平均給与月額	261,828 円	平成30年度決算額による
	平均年齢	46.32 歳	平成30年4月1日時点による

(4) 職員の賞与の支給状況

夏期支給率	1.2 月
冬期支給率	2.0 月
支給率計	3.2 月

(5)職員の初任給の状況

区 分		初 任 給 額	
介 護 職	大 卒 (四年)	176, 800円	
	短大・専修卒 (二年)	160, 800円	
	高 卒	149, 300円	
看 護 職	大学・ 看護学校卒	正看	206, 800円
		准看	177, 300円
事 務 職	大 卒 (四年)	176, 800円	
	短大・専修卒 (二年)	160, 800円	
	高 卒	149, 300円	



3. 役員報酬の支給状況

区 分		年 間 支 給 額
役 員 報 酬	理 事 (6名)	5, 507, 882円
	監 事 (2名)	236, 954円
	評議員 (8名)	242, 476円

平成30年度 事業報告書の附属明細書

<定款第34条第1項第2号>

平成30年度事業報告に係る「事業報告の附属明細書」については、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、作成しないこととする。